

2022年度連続講義

「大阪・関西万博とSDGsから未来社会を先読み」

大阪大学2025年日本国博覧会推進委員会
大阪大学SDGs推進委員会
大阪大学キャリアセンター



連続講義「大阪・関西万博とSDGsから未来社会を先読み」



● 2022年度から**新たに開講**する連続講義

● 聴講には**事前登録が必要**

講義時間： 17:30～19:00(授業時間外・単位なし)

聴講形式： **Zoomウェビナー形式**

事前登録ページ



	日付	タイトル	登壇者/所属
第1回	5/30(月)	「大阪大学の万博・SDGsの取り組み」	秦 茂則氏/大阪大学万博推進室・室長(教授)
			新藤 一彦氏/大阪大学万博推進室・副室長(特任教授)
			堂目 卓生氏/大阪大学SSI長(栄誉教授)
			伊藤 武志氏/大阪大学SSI(教授)
第2回	6/13(月)	「大阪・関西万博の最新動向と多様な参加方法について」	堺井 啓公氏/2025年博覧会協会・機運醸成局長兼地域・観光部長
第3回	6/20(月)	「万博で生まれた新しい技術や商品」	関 純子氏/関西テレビ放送アナウンサー(本学卒業生)
第4回	6/27(月)	「いのちを拡げる」未来社会	石黒 浩氏/2025年博覧会協会・事業プロデューサー(栄誉教授)
第5回	7/ 4(月)	「Join the future. ～あなたも万博をきっかけに未来に参加しよう～」	小西 利行氏/2020年バイ博覧会日本館CA(本学卒業生)
第6回	7/11(月)	「新たな資本主義でSDGsといのち輝くを実現する」	伊藤 武志氏/大阪大学SSI(教授)
第7回	7/25(月)	「若者でつくる次世代の万博:アバターとバーチャル世界」	佐久間 洋司氏/大阪バピリオン推進委員会ディレクター (本学卒業生)
第8回	8/ 1(月)	「SDGsから考えるいのち輝く未来社会のデザイン」	田和 正裕氏/大阪大学SSI(教授)

※ 内容は変更になる場合があります。



第1回 「大阪大学の万博・SDGsの取組み」

【講義概要】

2025年大阪・関西万博、2030年SDGs達成に貢献するために、大阪大学では様々な取組みを進めています。万博に向けては未来社会の構想、海外の大学とのグローバルな共創、次代を担う若者や学生の参画に取り組んでいます。SDGs達成に向けては多様な人々との共創ネットワークを拡げ、「いきがいを育む社会」の創造に貢献しています。それらの取組みの魅力をお伝えします。

【講師紹介】



大阪大学2025年日本国際博覧会推進室長
教授

秦 茂則(はた しげのり)氏



大阪大学2025年日本国際博覧会推進室
副室長・特任教授

新藤 一彦(しんどう かずひこ)氏



大阪大学社会ソリューションイニシアティブ長
荣誉教授

堂目 卓生(どうめ たくお)氏



大阪大学社会ソリューションイニシアティブ
教授

伊藤 武志(いとう たけし)氏

第2回 「大阪・関西万博の最新動向と多様な参加方法について」



【講義概要】

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに6か月間開催される2025年大阪・関西万博は、未来社会の実験場であり、未来社会を共創する方による参加型万博です。昨年从此までに、公式参加国の参加(150か国予定)、企業パビリオン出展(13者)、8つのテーマパビリオン協賛社(24社)、未来社会ショーケース事業出展者も集まり始め、来年にはパビリオンの敷地引き渡しや前売入場券の販売、参加催事の募集も開始するなど、具体的な準備活動のフェーズに入りました。今回、大阪・関西万博の最新の準備状況についてお話させていただきます。阪大学生も参加されている未来社会を共創するTEAM EXPO 2025プログラムをはじめ多様な参加方法が用意されています。ぜひ皆さんと一緒に大阪・関西万博を創りあげていきたいと思ひます。

【講師紹介】



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会
機運醸成局長兼地域・観光部長

堺井 啓公(さかい よしまさ)氏

【プロフィール】

1966年大阪府生まれ。京都大学法学部卒業後、1990年4月に通商産業省(現経済産業省)入省。2013年7月に経済産業省商務流通保安グループ博覧会推進室長兼博覧会国際事務局日本政府代表兼ミラノ博日本政府副代表として、食文化をはじめとした日本のすばらしさをPRすべく、事前の企画立案から本番までの諸調整などをリードした。その後内閣府地方創生推進事務局総括参事官、(独)中小企業基盤整備機構理事などを経て、2020年7月に公益社団法人2025年日本国際博覧会協会に出向。2021年11月より現職。



第3回 「万博で生まれた新しい技術や商品」

【講義概要】

2025年関西万博まで約3年。1970年大阪万博では「人類の進歩と調和」のテーマの下、電気自動車、人間洗濯機、セルフォンやテレビ電話など最先端の機器が紹介され、モノレールや動く歩道も登場しました。関西テレビの映像資料を見ながら当時の様子を知り今の時代を考えます。

【講師紹介】



関西テレビ放送アナウンサー
(大阪大学卒業生)

関 純子(せき じゅんこ)氏

【プロフィール】

大阪府出身。1988年大阪大学人間科学部卒業。同年関西テレビ放送(株)入社。生活情報番組「痛快！エブリデイ」の司会を落語家・桂南光氏と約15年担当。現在「関純子アナのゴーゴー体操」「カンテレ通信」「カンテレNEWS」「上方漫才大賞」などを担当。イベント司会、講師でも活躍。レクリエーション介護士2級取得。ブログ「マmana関純子がゆく」を執筆中。家族：夫・一男・一女・一猫。

第4回 「『いのちを拡げる』未来社会」

【講義概要】

50年前の大阪万博は今でも私たちに影響を与えています。2025年大阪・関西万博では人間が機械と融合することでいのちの可能性を拡げられ、50年先もレガシーとして受継がれる明るい未来を感じて欲しいと思います。機械も人間に近づけば、人間も機械に近づき、その境界が見えなくなるのが未来であることをお伝えします。

【講師紹介】



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会テーマ事業プロデューサー
大阪大学基礎工学研究科・荣誉教授

石黒 浩(いしぐろ ひろし)氏

【プロフィール】

ATR石黒浩特別研究所脚韻所長(ATRフェロー)

AVITA株式会社代表取締役CEO

第5回 「Join the future.～あなたも万博をきっかけに未来に参加しよう～」



【講義概要】

今回の万博は「共創」がテーマ。つまり皆さんひとりひとりが、参加し、共に考え、生み出す万博になります。今回の講演では、ドバイ万博の報告や気づきをはじめ、未来の地球のことやアイデアを生み出す方法などを、事例を見ながらお話しします。ぜひ、未来に参加する気持ちで集まってください。

【講師紹介】



2020年ドバイ国際博覧会日本館クリエイティブアドバイザー
POOL INC.代表
(大阪大学卒業生)

小西 利行(こにし としゆき)氏

【プロフィール】

クリエイティブ・ディレクター／コピーライター。CM制作から、街づくりや国の戦略構築も行う。「伊右衛門」「PlayStation」「モノより思い出。」などヒットCM多数。2017年に経済産業省と共に「プレミアムフライデー」を発案。2019年に京都のホテル「THE THOUSAND KYOTO」「GOOD NATURE STATION」、2020年立川「GREEN SPRINGS」などをプロデュース。「挽肉と米」オーナー。ドバイ万博日本館のCREATIVEADVISERも担当。著書に『プレゼン思考』(かんき出版)、『売れ型』(PHP研究所)がある。



【講義概要】

ものをつかって売る「売り手」、ものを購入して使う「買い手」、そしてその他の自然のいのちも含めた「世間」、これらの「三方」にとって良い社会にすることを「三方よし」と言います。この「三方よし」の社会経済を私たちでどうつくれるかをお話しします。

【講師紹介】



大阪大学社会ソリューションイニシアティブ
教授

伊藤 武志(いとう たけし)氏

第7回 「若者でつくる次世代の万博:アバターとバーチャル世界」



【講義概要】

バーチャル大阪館(仮称)では、若者に人気のインターネット発のコンテンツを多分に取り入れた、エンタメ的体験を提供します。講義では、アバターを通じて体験するバーチャル・ビーイングの世界について紹介します。

【講師紹介】



2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)大阪パビリオン推進委員会ディレクター
大阪大学グローバルイニシアティブ機構招へい研究員
(大阪大学卒業生)

佐久間 洋司(さくま ひろし)氏

【プロフィール】

2021年4月～東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻

2015年4月～2021年3月大阪大学基礎工学部システム科学科

大阪・関西万博におけるパビリオン等地元出展に関する有識者懇話会委員。バーチャル大阪館(仮称)等部会長。
バーチャル大阪監修者。



【講義概要】

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとする大阪関西万博は、持続可能な開発目標（SDGs）達成への貢献を目指し、「SDGs万博」とも呼ばれています。本講義では、SDGsの基本概念を学び、大阪関西万博が目指すいのち輝く未来社会、持続可能な社会について考える機会になればと思います。

【講師紹介】



JICA関西シニアアドバイザー
大阪大学グローバルイニシアティブ機構
特任教授

田和 正裕(たわ まさひろ)氏